



<http://www.hcr.or.jp>

Int. Home Care & Rehabilitation

## CONTENTS

国際福祉機器展H.C.R. 2014 15か国・1地域、581社・団体による 出展ブースはますます充実!	1
H.C.R.セミナー報告 福祉施設の実践事例発表 ～役立つ活かせる実践研究、工夫とアイデア	2
News	7

Information	8
H.C.R. 2014ご出展企業・団体の皆さまへ 主催者企画への出展製品の展示・貸出のご協力をお願いしています!	
H.C.R. 2013国際シンポジウム報告書 「活力ある高齢化と世代間連帯へのドイツの挑戦 ～公的年金をめぐるパラドックスの解決策となるか?」を発刊	
H.C.R. 2014 ビジュアルデザインが決まりました	

編集・発行：一般財団法人 保健福祉広報協会  
Publisher: Health and Welfare Information Association

住所：〒100-8980 東京都千代田区霞が関 3-3-2 新霞が関ビル  
TEL. 03-3580-3052 FAX. 03-5512-9798

## 国際福祉機器展H.C.R. 2014

# 15か国・1地域、581社・団体による 出展ブースはますます充実!



第41回国際福祉機器展H.C.R. 2014は、2014年10月1日(水)～3日(金)に東京ビッグサイトに開催されます。

出展申込は、7月1日(火)の時点で15か国・1地域からの581社・団体に達し、出展ブースは前年度の1,793小間を大きく上回る1,914小間へと拡充される見込みとなっています。

昨年度40周年を迎えたH.C.R.は、介護を必要とする方々、障害のある方々などの生活の質を支える福祉機器の展示と関連の最新情報の紹介に、気持ちを新たに取り組みます。

展示会と併せて開催する国際シンポジウムでは、今や世界的な共通課題となった認知症政策について、欧州の実践事例を基にこれからのわが国の対応のあり方を考察するほか、多様な来場者のニーズにそった各種セミナーや講座、特別企画などを実施する予定です。



### 1. H.C.R. 2014国際シンポジウム

テーマ：EU諸国の認知症政策の現状と課題(仮題)

主旨：認知症政策については欧州各国でも国家戦略が策定されるなど、国民的な課題として対応する動きが活発になり、2013年12月には英国で「G8認知症サミット」が開催され、世界的な共通課題にもなっています。日本でも「認知症施策5か年計画(オレンジプラン)」の策定など、取り組みの加速化がはかられていることに着目し、現地からの実践レポートなどを踏まえてわが

国の今後の関連政策のあり方を考察する場を設けます。

日時：2014年10月2日(木) PM

会場：東京ビッグサイト 会議棟6階  
「605-608会議室」

定員：250名

参加費：1,000円

※参加申込方法など詳細は順次Webサイト (<http://www.hcr.or.jp>) に掲載します

#### ●登壇者

講師 ジョージ・W・リースン 氏

オックスフォード大学高齢者研究所副所長、同大学ケログカレッジ上級研究員、コペンハーゲン大学客員講師



#### 【主要研究分野】

1. 高齢化社会の社会人口統計学  
・人口動向の人口統計学的モデリング  
・国内・国際データ分析  
・「デンマーク将来動向調査 (Danish Longitudinal Future Study)」、24カ国の40歳から80歳までの男女4万4,000人を対象とする「グローバル高齢化調査 (Global Ageing Study)」の指揮など
2. 現在は、全世界における高齢化の人口統計学的格差、ヨーロッパとラテンアメリカの人口動向、ヨーロッパにおける移住と移住者、高齢者の保健と社会医療に従事する移住労働者、中欧・東欧における移住と出生率、長寿の人口統計学などを研究
3. 「環境・人口複合相互作用プロジェクト (The Complex Environmental Population Interactions Project)」の中心メンバーとして、21世紀前半の環境変化と人口変化の幅広い複合相互作用について研究。

### 2. H.C.R.セミナー

保健・福祉・介護に関わるテーマから、以下のプログラムを会期中に順次開催する予定です。

#### i) 一般、福祉サービス利用者・家族むけ セミナー

- ① はじめての福祉機器 選び方・使い方セミナー (テーマ数:10)
- ② 高齢者むけの手軽な日々の食事
- ③ 介護で腰痛にならないための基本技術を学ぶ

- ④ 高齢者の住まいの種類と適切な選択・利用 など

#### ii) 福祉職・介護職むけセミナー

- ① 福祉施設の実践事例発表  
～役立つ活かせる工夫とアイデア
- ② 社会福祉施設等を元気にする生体動物の活用
- ③ 福祉施設での感染症の知識と対応  
～知っておきたい感染症対策のポイント など

### 3. 特別企画

- ① 障害児のための「子ども広場」：子ども用福祉機器相談・療育相談も実施。
- ② ふくしの相談コーナー：福祉機器・自助具の相談コーナーを設置。
- ③ IT機器の福祉的活用講座：携帯電話など身近にあるテクノロジーの福祉的活用方法について解説・実演。
- ④ 高齢者・障害者の生活支援用品コーナー  
～旅行で使いやすいモノ展：高齢者や障害者の旅行に着目し、役立つ用品・用具、便利グッズを紹介。
- ⑤ 福祉機器開発最前線：研究・開発中の機器や新製品、最先端の介護ロボットを紹介。
- ⑥ 被災地応援コーナー：東日本大震災で被災したセルブ(障害者授産施設)の製品を販売するコーナー。

※上記のプログラムは現時点での準備の状況ですので、追加や変更の可能性があります。最新情報と詳細はH.C.R.Web (<http://www.hcr.or.jp>) サイト、メールニュース、プレスリリースなどで、順次お知らせしていく予定です。

